

行

(八) 國家社會公現在父母未之錯之眞正一意義於ノ實體ナニモキハ現在、態度
 英ニ將來、方針ニ于ニ各自、意思ニ該ニ公表宣明入
 (一) 我等、中西伊之助、主義ニ村ニ絕對反對ニシテ之レト後、決然平氣十
 (二) 告論我等將來、公私ニシテ態度ニヨリ彼、實體ヲ何ナニト一期入
 現在及將來、於シ蒙昧的態度ヲ執ニエーハ我等、全志謀大入
 大正九年十月廿八日、大日本救世團ニ復、復職希望者
 下記書面、神市名會員及市參事會員一部送スニ事
 授啓許、乃復清華泰東之然者、松井大日本救世團長大迫大山陸
 清華の屬事會運行、自己ニテ引前間ニ又ハニ三十名充各者ニ集合ヒノト組合復職、
 衡訪、為ニ夜間、清華組合、廣島ニ從事レ生苦嘗、運動資金、調達スルアリ
 最近高山、新宿、高尾、梅林、三輪、裏門寺、從業員ニシテ復活運動シ海スニ至

今、敏彰ナシナ音五時散会セ
 十月一日午後ニ時、ヨリ神田西永富町四番地向義太郎、于テ奉其宮幸外十四
 色部復興、復興三仁、官井昌吉、遠山長治郎、外村十名、心勝賀義、中西伊之助、
 伯之助、諸君、就締請、組合者論セラニ、人ト予欲過、諸君門ニス、を告、人ト
 明カニシタニト連ヘタニ小野涼之助、佐野左江、前半西吉、半間ニ青嶽等、人ト
 審スレ「此甚也、他ハ復職後内面ヨリ運動シタレト以ノタシ」対し然ラバ五月日、復
 守ニ於テ若本セシ某人も有利ナシ運動テ法アルモ今暫時の論議、意志、施マレテ然
 フ然度スヘント其方萬ニ就テハ何事ニ詔フサシレントテノ是ニ於ニ日取決不滿、人ト
 慶年等、亦大策ハ約四十日一資金アラハ走命ナシ運動ニ為シ得、日ナレハ少極、
 固ニ一年、於國人見合已保管ニ置キテハ如何ト述ハタニ今其人、資金、信託ノ元
 レハ此際、久留里運動ニ对スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 例ハ此役、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 其れを幾度、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 其れを幾度、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 其れを幾度、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 其れを幾度、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント
 其れを幾度、久留里運動ニ對スレ浮余久支、於合ノ復職申候事、良多、時々スヘント